

グランプリ賞金150万円に増額！

神戸六甲ミーツ・アート 2024 beyond

公募作品プランを2月1日より募集開始！

六甲山観光株式会社(本社:神戸市 社長:寺西公彦)は、2024年8月24日(土)から11月24日(日)まで神戸・六甲山上を舞台に現代アートの芸術祭 神戸六甲ミーツ・アート 2024 beyond を開催します。

本芸術祭の開催にあたり、公募部門の作品プランを2024年2月1日(木)から5月6日(月・祝)まで募集します。

「神戸六甲ミーツ・アート」は、2010年から毎年開催しており、これまでに延べ520組以上のアーティストが参加しました。15回目を迎える今回は、名称を「神戸六甲ミーツ・アート 2024 beyond」とし、神戸を象徴する山、六甲山の自然とアートをより一層楽しんでいただける芸術祭を目指します。

今年は賞金と入選者に提供する制作補助金を増額するとともに、受賞作品数を増やし、より自由な発想による作品プランのチャレンジと実現を支援します。※公募に関する概要は、次ページ以降をご覧ください。

【2023 年以前】

- ・グランプリ 1組(賞金 100万円)
- ・準グランプリ 1組(賞金 30万円)
- ・奨励賞 1組(賞金 10万円)
- ・制作補助金 25万円



【2024 年】

- ・グランプリ 1組(賞金 **150万円**)
- ・準グランプリ 1組(賞金 **50万円**)
- ・奨励賞 **2組**(賞金 **30万円**)
- ・制作補助金 **30万円**

[参考] 六甲ミーツ・アート芸術散歩 2023 beyond 公募大賞作品

Photo: Taichi Hirata



グランプリ

五月女かおる《食事の風景》/兵庫県立六甲山ビジターセンター(記念碑台)



準グランプリ

コニシウゴ(たま製作所)《Moon Plants》/ROKKO 森の音ミュージアム

テーマ: 新しい視界 Find new perspectives.

情報が目まぐるしく行き交う現在、私たちには提示された既存の視点で事物を判断し結論を急ぐ傾向があるようです。いつもの立ち位置から歩を進め山を登り森を抜けると眼下に新しい景色が広がるように、様々な表現手法で制作された現代アートは私たちの視界を広げる役割を果たしています。日常を少し離れ六甲山の魅力に触れながら旅をするように、様々な価値観と出会う芸術祭、そうした場をアーティストとともに生み出すことが私たちの願いです。

《神戸六甲ミーツ・アート 2024 beyond 開催概要》

【会期】2024年8月24日(土)～11月24日(日)

【会場】ROKKO 森の音ミュージアム、六甲高山植物園、六甲ガーデンテラスエリア、風の教会エリア、トレイルエリアほか

関連イベント[ひかりの森～夜の芸術散歩～]

【会期】2024年9月21日(土)～11月24日(日)の土日祝の夜間

【会場】ROKKO 森の音ミュージアム、六甲高山植物園

主催：六甲山観光株式会社、阪神電気鉄道株式会社

総合ディレクター：高見澤清隆

■公募作品の募集について

神戸六甲ミーツ・アート 2024 beyond の作品プラン(公募アーティスト)を募集します。

1次審査では審査員による書類選考を行い、15点前後の入選作品を5月下旬に仮決定(入選者のみに通知)、その後、実現性の審査を経て6月下旬に公式 Web サイト等で正式に発表予定です。作品完成後の2024年8月22日(木)に、入選作品の2次審査を行い、各賞を決定し、8月23日(金)に表彰式を行います。入選者には制作補助金として**30万円(税込)**を提供し、作品制作を行っていただきます。

【募集期間】

2024年2月1日(木)～5月6日(月・祝)

※①Web 応募の場合:最終日の24時締切

②郵送の場合:当日消印有効、持ち込み不可

【応募資格】

年齢や国籍、プロ、アマチュア、個人、団体などは一切問いません。

【応募基準】

- ・六甲山の自然や景観、歴史、文化、会場施設等の特性を活かし、自由な発想や創造力で芸術文化の魅力を高め、発信出来る作品プランを募集します。
- ・作品のジャンルや手法、素材、形態、サイズなどは自由です。
- ・展示期間中、どのような天候や自然環境にも耐えられる作品であること。

※耐久性を十分に考慮した作品については、本芸術祭終了後に神戸市内の他の場所で再展示することを目的に、神戸市が購入する場合があります。

【応募方法】

① Web 応募の場合

公式 Web サイトの応募フォームより(<https://www.rokkomeetsart.jp/koubo/>)

② 郵送の場合

応募書類に必要事項を記入し、以下の宛先まで郵送。

郵送の応募宛先:

〒657-0101 神戸市灘区六甲山町一ヶ谷1-32

六甲山観光株式会社 「神戸六甲ミーツ・アート 2024 beyond」公募係



公式 Web サイト
公募ページ

〈備考〉

会場の合同下見会を2024年4月13日(土)、14日(日)の13時から行います。

※参加ご希望の場合は希望日の3日前までに以下 URL より希望日、代表者氏名、人数、連絡先、来場方法(公共交通機関または自家用車)を明記の上、お申し込みください。

(<https://www.osaeru.net/reserve/index.php?id=5241&plannum=149523017&listdate=&view=plan>)

■審査員について ※敬称略、順不同

雨森 信 Breaker Project ディレクター、インディペンデント・キュレーター
小山田 徹 美術家／公立大学法人京都市立芸術大学美術学部長・教授
三分一 博志 建築家(「自然体感展望台 六甲枝垂れ」設計者)
中野 仁詞 公益財団法人神奈川芸術文化財団 学芸員
森 司 公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 事業部 事業調整課長
内藤 紫都 六甲山観光株式会社 神戸六甲ミーツ・アート 2024 beyond キュレーター
※書類選考(1次審査)は、上記に加え、総合ディレクター高見澤清隆が審査員として参加します。



雨森 信



小山田 徹



三分一 博志
Photo: Takehiro Goto



中野 仁詞
撮影: 澁谷征司



森 司
Photo: 加藤甫



内藤 紫都
撮影: 神戸新聞社

【神戸六甲ミーツ・アート 2024 beyond 公募大賞】

- ・グランプリ 1組(賞金 150 万円)
- ・準グランプリ 1組(賞金 50 万円)
- ・奨励賞 2組(賞金 30 万円)

〈備考〉

上記に加え、芸術祭の会期中、招待アーティストを含む全出展アーティストを対象に、来場者が投票を行い神戸六甲ミーツ・アート 2024 beyond 「オーディエンス大賞」を選出予定です。

新たな賞の追加及び、内容に変更が生じた場合は Web サイトで発表します。

※2024年2月1日(木)現在の情報です。

2023年は公募大賞に加え次の賞が選出されました。

【企業・団体が選出する賞】

- ・神戸市長賞(提供: 神戸市)
 - 1組 賞金 30 万円(対象: 公募入選作品)
 - 1組 賞金 20 万円(対象: 招待アーティストの作品)
- ・兵庫県神戸県民センター長賞(提供: 兵庫県神戸県民センター)
 - 1組 賞金 20 万円(対象: 全作品)
- ・兵庫宅建ハトマーク賞(提供: 一般社団法人 兵庫県宅地建物取引業協会)
 - 1組 賞金 10 万円(対象: 公募入選作品)

- ・有馬温泉 太閤の湯賞(提供:株式会社有馬ビューホテル)
1組 賞金 10 万円(対象:全作品)
- ・こぶし基金賞(提供:公益財団法人 神戸文化支援基金)
1組 賞金 10 万円 (対象:全作品)
- ・イソワインターナショナル賞(有限会社イソワインターナショナル)
1組 南洋真珠ペンダント(対象:全作品)
- ・主催者特別賞
1組 賞金 10 万円(対象:招待アーティストの作品)
- ・六甲山観光賞
1組 賞金 10 万円(対象:全作品)

【六甲ミーツ・アート芸術散歩 2023 beyond オーディエンス大賞】

- ・第 1 位 1組 賞金 50 万円
- ・第 2 位 1組 賞金 20 万円
- ・第 3 位 1組 賞金 10 万円 (提供:一般社団法人 兵庫県宅地建物取引業協会)

[参考] 過去の公募大賞グランプリの作品



二ノ宮久里那《Transience》2022 年
六甲有馬ロープウェー六甲山頂駅



清水千晶《キオクノカナタへ》2021 年
天覧台



上坂直《六甲景鏡》2020 年
自然体感展望台 六甲枝垂れ



岩谷雪子《ここにいるよ》2019 年
六甲ケーブル山上駅



OBI《スラスラチカチカ》2018 年
ROKKO 森の音ミュージアム



久保寛子《Sleeping Guardian》2017 年
六甲高山植物園

資料に関するお問い合わせ先

神戸六甲ミーツ・アート 2024 beyond 事務局

六甲山観光株式会社 営業推進部 / TEL:078-894-2210 (平日 9:00~18:00)